

「神戸電鉄粟生線地域公共交通網形成計画」の中間評価方針
について

「神戸電鉄粟生線地域公共交通網形成計画」（計画期間：平成２９年度～令和３年度）（以下「形成計画」という。）に基づく取組事業の効果検証及び取組改善を図るため、形成計画の中間評価方針を次のとおり定める。

１ 中間評価方針

- (１) 形成計画の数値目標（※）について、平成２９年度から令和元年度までの実績値を算出するとともに、目標値に対する達成状況を評価する。
- (２) (１)の数値目標の評価のほか、形成計画の目標・理念及び基本方針に照らし、各事業の取組状況を評価する。
- (３) (１)及び(２)の評価を踏まえ、各事業の課題、継続性及び見直し内容等を検討し、取組改善を図る。

２ 中間評価の実施時期

令和２年度上期

※令和元年度（形成計画の中間年度）の実績が確定しだい実施する。

３ 中間評価の公表時期（予定）

令和２年度の第２回目の本協議会（令和２年８月頃）において報告し、公表する。

（※）形成計画の数値目標（参考）

指 標	基準値	目標値（R3）
新型車両への更新による安全で安定した輸送サービスの確保	—	５編成
鉄道とアクセスバスの平均待ち時間	１０分 (H28)	８分
沿線地域の従業人口	４．８万人 (R3予測値)	５．０万人
三木市・小野市の観光入込客数	７３３万人 (H26)	９７０万人
実利用者数及び沿線地域１人当たりの年間鉄道利用回数	８４２万人 (H27)	８５０万人
	４５回 (H27)	４７回
モビリティ・マネジメントの参加者数	１９３人 (H28)	３，０００人 (５年間の延べ人数)